



こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442

日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130

市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2020年2月23日号

道理が通ればムリが引っ込む

強引な市のやり方が頓挫・破綻

福祉施設の建設をめぐる

13日、京都市が、「救護施設等の整備及び運営事業者」選定を取消す」と発表しました。問題だらけの選定過程と、強引に進めてきた市のやり方が破綻したものです。井上議員も、議会質問や、このニュースでの告発など白紙撤回を求め続け、また南区のAさんも、撤回を求める陳情書を市議会に提出されるなど、批判と運動が広がってきていました。予定地近所の市民もずっと「説明不足」を指摘してこ

られ、マスコミでも取り上げられてきました。野宿者や生活困窮者を支援する市立中央保護所という福祉施設があります(下京区)が、市はこれを廃止し、代わりに同種の救護施設を作ると発表。但し市立でなく民営との運営を担う事業者を募集し、M法人だけが応募、選定されました。

しかし①その選定は、通常、大学の先生などに決めてもらうのに今回は市の幹部だけで決



問題点を指摘する、昨年6月9日号の井上けんじニュース

めたこと、②市の方針決定の前に同法人が見の土地を購入していたことへの疑問、③その場所が、入所者の社会訓練や支援者の訪問等がしにくい場所であること、④相部屋など時代遅れの設計である

こと、等々の問題点をの抱えてきました。市が公的な責任を放棄して民間任せにし、強引なやり方を進めてきたムリのゴリ押し路線を、世論と運動の道線が食い止めた結果になりました。

国保料は据え置き 夏季歳末貸付金は廃止!?

市の来年度・予算・方針より

市長が来年度予算案を提案し、「予算議会」が始まっています。順不動ですが、その特徴を紹介していきます。

※ ※

◎国民健康保険料は、据え置きですが、高止まり。子どもの均等割り廃止との要求には背を向けたまま。

◎介護保険料は、3年毎の計画の為に、20年度は今年度と同じ。低所得者対策として僅かの保険料軽減策が予定

されていますが、財源は消費税。

◎夏季歳末貸付金は廃止、この方針。市は「生活福祉資金で代わりを」と言っています。

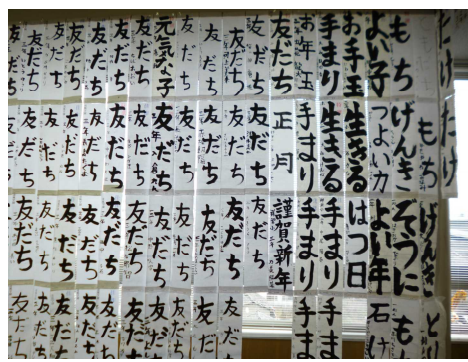
◎学校教育に、何でもかんでもコンピュータを導入し、デジタル教科書とか人工知能・ロボットの活用、等々の方向がめざされています。便利になることと、それが本心に子どもたちの発達に生かせるかどうかについては、もっと慎重な検討が必要と、井上議員は思っています。

**市議会
本会議
代表質問**
2月27(木) 28
日(金)朝10時
～。TV放映・
直接傍聴あり。

◎北陸新幹線や油小路地下トンネル等、大型事業計画に固執。

子ども書道展を鑑賞

8日、子ども書道展を見学、鑑賞させて頂きました。三千点以上の出展です。文字も、みんな個性的ですが、言葉も素晴らしい。「勇気ある前進」「平和への願い」「古都春色」「生きる」「青雲大志」「生命の尊厳」「希望新春」等々。少補役員の皆さん、ご苦労様です。



最近の 相談から



- ◎家の中で車椅子で生活できるように、改修費用の応援を。
- ◎老人施設入所希望。
- ◎立ち退きを迫られています。
- ◎古い冷蔵庫を安く処分したいが。
- ◎民泊対策。
- ◎バス路線増設改善を。